

※ 応募用紙は「今後の研究の方向性」までの項目を2頁で作成してください。

岩垂育英会賞応募用紙

作成日 令和 年 月 日

ふりがな		生年月日
応募者氏名	⑩	年 月 日生 (年齢 歳)
所属機関名・職名		
最終学歴	大学 学部 学科 平成 年 月 卒業 大学院 研究科 平成 年 月 終了	
大学院時代の所属分野 (教室) :	大学院時代の研究実施分野 (教室) :	
職歴・研究歴 (学位の種類およびタイトル・取得年月日も記入してください)		
<p>【留意事項】</p> <ul style="list-style-type: none">※ 職歴・研究歴が本記入欄で収まらないときは別紙にて追加下さい。※ 産前産後休業ならびに育児休業がある場合には、その期間を記入してください。		
受賞歴 (名称・賞の内容・年月日を記入。)		
岩垂育英会奨学生への応募ならびに採用歴		
応募年度：平成 / 令和 年度、平成 / 令和 年度		
採用年度：平成 / 令和 年度、平成 / 令和 年度		
連絡先	所属機関	〒 TEL E-mail address
	所在地	
連絡先	自宅	〒 TEL E-mail address

応募者氏名

これまでの研究経緯とその内容（始めに研究課題を書いて本文を続けて下さい）

今後の研究の方向性

応募者氏名

研究業績（応募者にアンダーラインを付すこと。）用紙が不足した場合は、枚数を増やしてもよい。

- ① 学術雑誌等に発表した論文（著書、総説、原著論文を区別して記載する事、特に原著論文では、著書、著者、題名、掲載誌名、巻号、頁、発行年、最新版の **Impact Factor** および被引用回数をこの順番で）を記入。印刷中のものは受理証明書を添付する。また、主要論文3篇に○を付け、その別刷を各1部添付する。）投稿中のものは記載しないこと。
- ② 学会発表（応募者が代表者として発表したものに限る。国際・国内、特別・シンポジウム・一般、口頭・ポスターを区別し、発表者・題名・学会名・場所・年月日をこの順序で記入する。）
- ③ 特許等（申請中、公開中、取得を記入する。）
- ④ 研究資金獲得状況（応募者が代表者として受領した科学研究費、各種研究補助金（各種研究助成金）についてその名称、年度、研究課題名、経費（直接経費のみ）総額を記入する。）

【留意事項】

- ※ 研究業績が本記入欄で収まらないときは本欄の行数を追加して記入下さい。

※ 推薦書は1頁で作成してください。

岩垂育英会賞 受賞候補者推薦書

一般財団法人 岩垂育英会理事長
岩 垂 正 宏 殿

推薦者 所属機関名 大学 学部・研究科
専攻等
職名 氏名 ㊟

下記のとおり岩垂育英会賞候補者を推薦します。

令和 年 月 日

応募者氏名

推薦理由

【留意事項】

- ※ 行間表示の関係で2頁となっている場合には、行間を調整のうえ1頁としてください。
- ※ 標準設定は、行間1，文字サイズ11ptです。